

産業経済委員会

第1班 行政視察報告

実施日時

平成17年7月6日(水)

8日(金)

視察先 岩手県遠野市・

葛巻町

視察目的

遠野市

ふるさとの特性を

生かした観光施策

語り継がれてきた民話「遠

野物語」を基に郷土文化の継

承、体感、自然との共生を目

指し、人間の素朴な心と遊び

心に訴え、観光リピーター(「

遠野ファン」)の育成に成功し

ている。観光客は平成12年53

万人、平成16年62万人が訪れ

ている。

視察後の印象

1・見えないもの(遠野物語)

を観光資源として生かしてい

る。(カップ、山姥、オシラ

サマ、座敷わらし等々)

2・持続可能な観光を目標に、

受け入れ限度を超えないリピ

ーター(満足者)の育成に重

点をおいている。

長期不振の佐渡観光は「佐

渡に来る観光客は、どうせ一

元さん」の対応をして来た結

果であり、遠野の観光政策は、

佐渡が最も手本とすべきこと

である。

葛巻町

新エネルギーの導入

状況について

平成11年に「日本一の新エ

ネルギーの里宣言」を行い、

現在は視察観光に年間60万人

訪れ、2、3年後は100万人

人を超えると推測。

最大の特徴は、町が自然エ

ネルギーの総合博物館で、風

力発電・太陽光発電・牛糞バ

イオマス発電・木質ペレット

熱利用ボイラー等、自然エネ

ルギー施設のほとんど全てが

整っている。世帯数約290

0の町で1万7000世帯分

の電力を供給している。

視察後の印象：小さな町の

挑戦が、新エネルギー産業活

性で、全国の注目を浴びてい

る。佐渡の閉塞感をうち破る

には、時代を先取りする市長

(と議会)の的確な判断と強

力なリーダーシップが必要と

感じました。

第2班 行政視察報告

実施日時

平成17年7月13日(水)

15日(金)

視察先 京都府舞鶴市・

五條市

視察目的

舞鶴市(京都府)

グリーンツーリズムの

郷作り、フィルム

コミッション

舞鶴市は、一次産業従事者が

5%に対し、三次産業の従事

者が64%と、

典型的な消費都市である。

そこでも高齢化による農地の

荒廃が目立つことから、特区

による規制の緩和によって、

農地の利用を高めようとする

ものであるが、認可が16年の

12月で、すべてが計画中の段

階である。

フィルムコミッション事業に

ついては、ロケ地に選ばれると、

約80名のスタッフが一カ月は

滞在すること、大いに

参考になった。

五條市(京都府)

国営かん排水事業について

五條市については、国営事

業の対象が果樹園で、負担に

ついてはなんら問題なく、研

修も説明より柿園の現地視察

に重点が移った。先進地の技

術革新の有様に脅威を感じた。

